

姫路顕栄教会

# エピファニー・タイムス

【住所】〒671-1152 姫路市広畑区小松町 4-36

編集責任者 牧師・司祭 ミカエル小南 晃

## 聖霊降臨日に向けて

あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。(使徒言行録1:8)

5月は13日(木)に昇天日、23日(日)には聖霊降臨を迎えます。天に昇って行かれた主イエス・キリストを覚える日、また天から聖霊が降臨した出来事の記念日と、いずれも天に思いを向けさせる祝日が続きます。折しも五月晴れの明るく美しい季節であり「あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい(コロサイ書3:1)」のみ言葉を覚えるにふさわしい季節に思います。

しかし昨年につき、その5月を緊急事態宣言下であって主日礼拝自粛を余儀なくされながら迎えることになっています。新型コロナウイルスへの恐怖、また様々な形で自粛を求められる閉塞感、経済的に不安を抱えておられる方も多いことでしょう。外界の明るさと内面との落差を感じもします。

## 使徒言行録の時代

イエスは「聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける」と言われました。そしてその言葉通り、聖霊降臨後の使徒たちの働きは目覚ましいものがありました。使徒言行録にはその使徒たちの活躍が記されています。

しかし同時にそこには、この世の常識から見れば、およそ順風満帆からはほど遠い状況下で、その危機的状況さえも用いられながら宣教が展開していく様が記されています。

聖霊によって力を受けるとは、私たちのこの世的な知恵や力では量れない、神の導きと助けによる力を受けるとのことなのです。

今、宣教の低迷が危惧され、さらにコロナ禍にあって宣教には不向きな時代と思うかも知れません。しかし宣教の歴史から見ると、福音はこの世的な常識から宣教に適していると思われる時代に広まったと言うより、逆境下で聖霊による神の力によって宣べ伝えられていったことを心に留めたいと思います。

この時に私たちにも豊かに聖霊と神の力が与えられることを祈り求めたいと思います。

**新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止のための対策として  
姫路顕栄教会における5月11日(火)までの  
主日礼拝を含む全ての集会を自粛(休止)します。**

4月25日(日)から緊急事態宣言が発出されました。信徒・参列者の安全と、感染拡大抑止及び一日も早い新型コロナウイルス感染症終息のための対策としてご理解ください。尚、緊急事態宣言が上記以降にも延長された場合には集会自粛期間も延長致します。